

《選択》

No. 2

- 法律に関する問題、経済に関する問題、建築都市に関する問題、不動産鑑定評価に関する問題から一つの分野を選択し、選択した分野の問いに答えなさい。

選択分野1 法律に関する問題

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	不動産学研究科	一般 社会人 外国人留学生	法律に関する問題

問題1 次の問題に答えなさい。【50点】

AはBに自己の土地を2,000万円で売却し、内金として1,000万円を受領した。しかし、登記を移さないうちに同土地をAの債権者Cにも債権額1,600万円の代物弁済として譲渡し、Cが移転登記を経由した。BはAおよびCに対し、どのような主張をなし得るか。Aには他に見るべき財産がないものとする。

問題2 以下の判決文を読んだ上で、(1)～(6)に答えなさい。【50点】

問題文については、著作権の関係から掲載いたしません。

- (1) Aに当てはまる法律名を答えなさい。【5点】
- (2) Bに当てはまる用語を答えなさい。【5点】
- (3) Cに当てはまる用語を答えなさい。【5点】
- (4) 下線部(d)民法の不法行為とは何か、簡潔に説明しなさい。【10点】
- (5) 下線部(e)の国家賠償法1条1項が規定していることを、簡潔に説明しなさい。
【15点】
- (6) この判決において、最高裁判所はB制度とはどのような趣旨のものであるとしているか、簡潔に述べなさい。【10点】